

大腸内視鏡下で行う「便微生物移植」について

人の腸には、あわせて1000種類、100兆個以上もの腸内細菌がすんでいます。体の様々な機能や病気に影響していることが最新研究で明らかになってきました。



最近、健康な人の腸内細菌を丸ごと移植する「便微生物移植」が、注目されています。順天堂大学では、難病の潰瘍性大腸炎の患者さんに抗生剤を投与し、腸内環境をいったんリセットしてから、大腸内視鏡下で健康な人の便を移植する臨床研究が進んでいます。

